

第1日目 11月18日(土)プログラム

大視聴覚室

| 9:00 | 受付 | | |
|-------|---|----------------|-------|
| 9:50 | 事務連絡 | | |
| 9:55 | 開会の挨拶 大会長 阿部 高家 | | |
| 10:00 | 特別講演 「嚥下動態に影響する姿勢-体位効果を利用した嚥下リハビリテーション」 講師:太田 喜久夫(国際医療福祉大学病院 国際医療福祉大学医学部) 司会:阿部 高家(リハビリテーション天草病院) | | |
| 休憩 | | | |
| 11:40 | 企業プレゼンテーション 司会: 廣島 拓也 (花はたリハビリテーション病院) | | |
| 12:40 | 昼食および企業展示 | | |
| 14:00 | セッションA 症例(食事・排泄) 座長:押川 武志(西九州大学) | | |
| 演題番号 | 演題名 | 所属 | 氏名 |
| 1 | 食事摂取に向けた特養従来型環境でのシーティング取り組み | 特別養護老人ホーム すどの杜 | 加藤 達也 |
| 2 | 食事動作におけるシーティング介入 | 医療法人 静和会 浅井病院 | 斎藤 梨菜 |
| 3 | シーティングにより食事動作の効率性向上につながった事例 | 青梅三慶病院 | 宮永 将裕 |
| 4 | 排泄に必要なことを考える～シーティングの観点から～ | 南松山病院 | 竹尾 昂洸 |
| 休憩 | | | |

| 15:00 | セッションB 高次脳機能障害等の対応 座長: 宮寺 亮輔(群馬医療福祉大学) | | |
|--------------|--|----------------------------|-------|
| 演題番号 | 演題名 | 所属 | 氏名 |
| 5 | 高次脳機能障害を呈した利用者に対するチームアプローチ | 介護老人保健施設 はくちよう | 東 毅 |
| 6 | 認知症・高次脳機能障害患者に対する参加の場と管理体制の提供の取り組みについて | 札幌溪仁会リハビリテーション病院 | 熊倉 周平 |
| 7 | 認知機能低下事例に対する不良姿勢改善に向けたアプローチ～チーム医療の重要性を学んだ一事例～ | 定山溪病院 | 浅沼 美花 |
| 休憩(コーヒーブレイク) | | | |
| 16:20 | セッションC 症例(活動と参加) 座長: 杉山 真理(河北家庭医療学センター) | | |
| 演題番号 | 演題名 | 所属 | 氏名 |
| 8 | 成人知的障害者入所施設での姿勢管理に配慮した事例 | 社会福祉法人福島県福祉事業協会 東洋学園成人部 | 佐野 博一 |
| 9 | 趣味のパチンコを継続するためにシーティング介入を行った症例 | 介護老人保健施設 八祥苑 | 矢野 賞太 |
| 10 | 回復期病棟入院中に本人用車椅子作成し早期に在宅復帰が可能となった症例 | 養和病院 | 岡田 みほ |
| 懇親会 | | | |

1階 講義室1または2

| | |
|-------|--|
| 14:00 | 企業セミナー1 疾患別にみるシーティング事例について ～車いすの適合調整と付属品の重要性について～ 講師: 株式会社フロンティア 澤田 篤 |
| 15:00 | スキルアップセミナー1 臨床研究はじめの一步 あなたもきっと明日から始められる! 講師: 神奈川リハビリテーション病院 森田 智之 |
| 16:20 | スキルアップセミナー2 診療報酬のシーティング ーシーティングの可能性を拓くためにー 講師: 日本シーティング・コンサルタント協会理事長 木之瀬 隆 |

第2日目 11月19日(日)プログラム

大視聴覚室

| 8:30 | 受付 | | |
|-------|---|-----------------|-------|
| 8:55 | 事務連絡 | | |
| 9:00 | セッションD 入院・入所環境 座長:廣瀬 秀行(日本保健医療大学) 亀ヶ谷 忠彦(東北福祉大学) | | |
| 演題番号 | 演題名 | 所属 | 氏名 |
| 11 | 溪仁会シーティング研究会の取り組み | 定山溪病院 | 河野 伸吾 |
| 12 | 当院に必要な車いすの種類・台数調査～治療的介入を目的に～ | 益田赤十字病院 | 立川 純子 |
| 13 | 当院に於けるモジュール型車いす導入の経緯について | 八王子山王病院 | 唐木 晃一 |
| 14 | 老健施設において座幅36cmの車いす導入を試みて | いいやま介護老人保健施設みゆき | 塚田 秀行 |
| 休憩 | | | |
| 10:00 | セッションE 困難事例 座長:青木 克久(鹿教湯三才山リハビリテーションセンター鹿教湯病院) 古田 大樹(鹿教湯三才山リハビリテーションセンター鹿教湯病院) | | |
| 演題番号 | 演題名 | 所属 | 氏名 |
| 15 | 起居動作により褥瘡を複数発生した症例に対して | 甲府城南病院 | 池田 鉄平 |
| 16 | 股関節屈曲制限を有する対象者のアップライトな車いす座位姿勢を目指して | 医療法人溪仁会札幌西円山病院 | 小路 英俊 |

| 休憩 | | | |
|-----------|--|------------------------|-------|
| 11:10 | 学術局企画 車椅子シーティングガイドライン作成に向けての取り組み | | |
| 昼食および企業展示 | | | |
| 14:00 | セッションF 症例(中枢神経系) 座長:川崎 圭太(宇都宮リハビリテーション病院) | | |
| 演題番号 | 演題名 | 所属 | 氏名 |
| 17 | 自宅環境に合わせて車椅子を選定した症例 | 慈誠会練馬駅リハビリテーション病院 | 山口 裕 |
| 18 | 移乗用リフトを使用することで参加レベルでの役割を得た多系統萎縮症症例 | 医療法人養和会訪問看護ステーション 仁風荘 | 藍田 翔太 |
| 19 | 神経性希少難病ニーマンピック病C型に対する治療的シーティング | 養和病院 | 土中 伸樹 |
| 休憩 | | | |
| 14:50 | セッションG 効果検証 座長:廣島 拓也(花はたりリハビリテーション病院) | | |
| 演題番号 | 演題名 | 所属 | 氏名 |
| 20 | 後付けバックサポートの使用効果 | 定山溪病院 | 荒木 佑介 |
| 21 | 車いす乗車時の足の位置による姿勢・活動の変化について | 社会医療法人東明会 原田病院 | 熊谷 聖文 |
| 22 | 重症心身障がい児が座位保持装置で使用する試作した膝ブロックの効果検証 | 川崎医療福祉大学 | 永田 裕恒 |
| 15:40 | 閉会の挨拶 | 日本シーティング・コンサルタント協会 理事長 | 木之瀬 隆 |

1階 講義室1または2

| | |
|-------|---|
| 9:00 | 企業セミナー2 小柄な女性のためのティルト&リクライニング車椅子～マイチルト-コンパクト3D・ミニのご提案～ 講師:株式会社松永製作所 青木匡志 |
| 14:00 | スキルアップセミナー3 シーティングをもっと効果的にするための移乗環境整備 講師:健和会補助器具センター 太田 智之 |
| 14:50 | スキルアップセミナー4 ベルトの使い方あれこれ パラスポーツ編 講師:河北家庭医療学センター 杉山 真理 |